

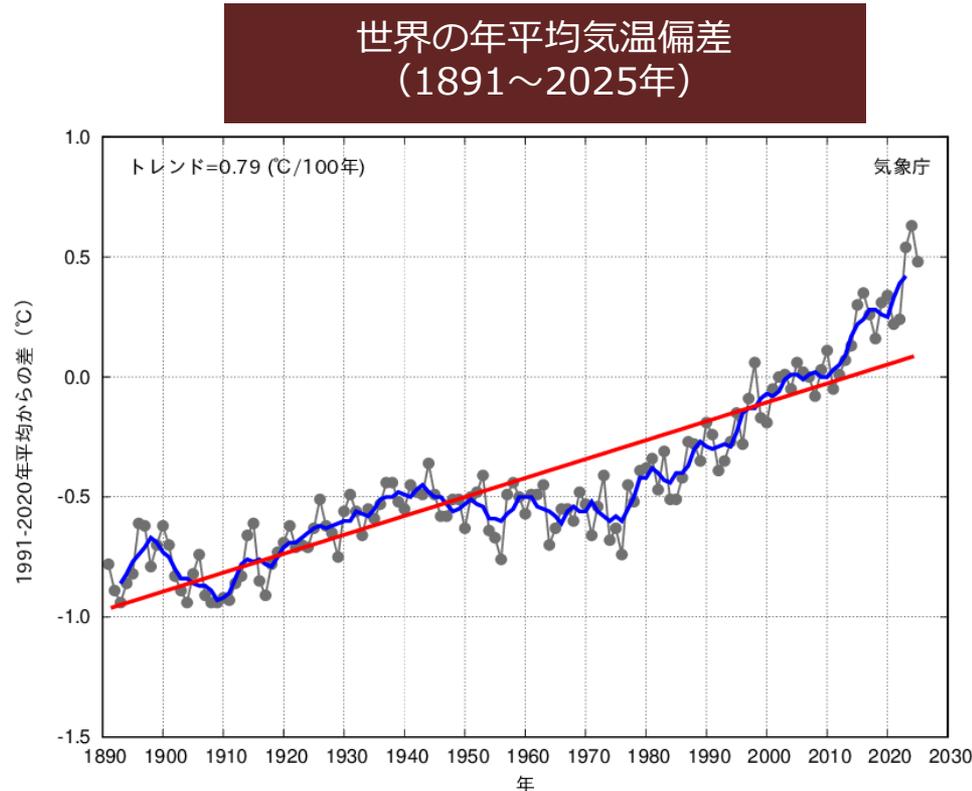
令和8年2月17日  
第15回気候変動適応東北広域協議会

# 昨年为天候のまとめと今冬の気象概況

仙台管区気象台 気象防災部  
気候変動・海洋情報調整官  
森下 秀昭

# 世界の年平均気温の変化

- 世界の年平均気温は、100年あたり約0.8°Cの割合で長期的に上昇。



+0.63°C  
(2024年)

+0.54°C  
(2023年)

+0.48°C  
(2025年)

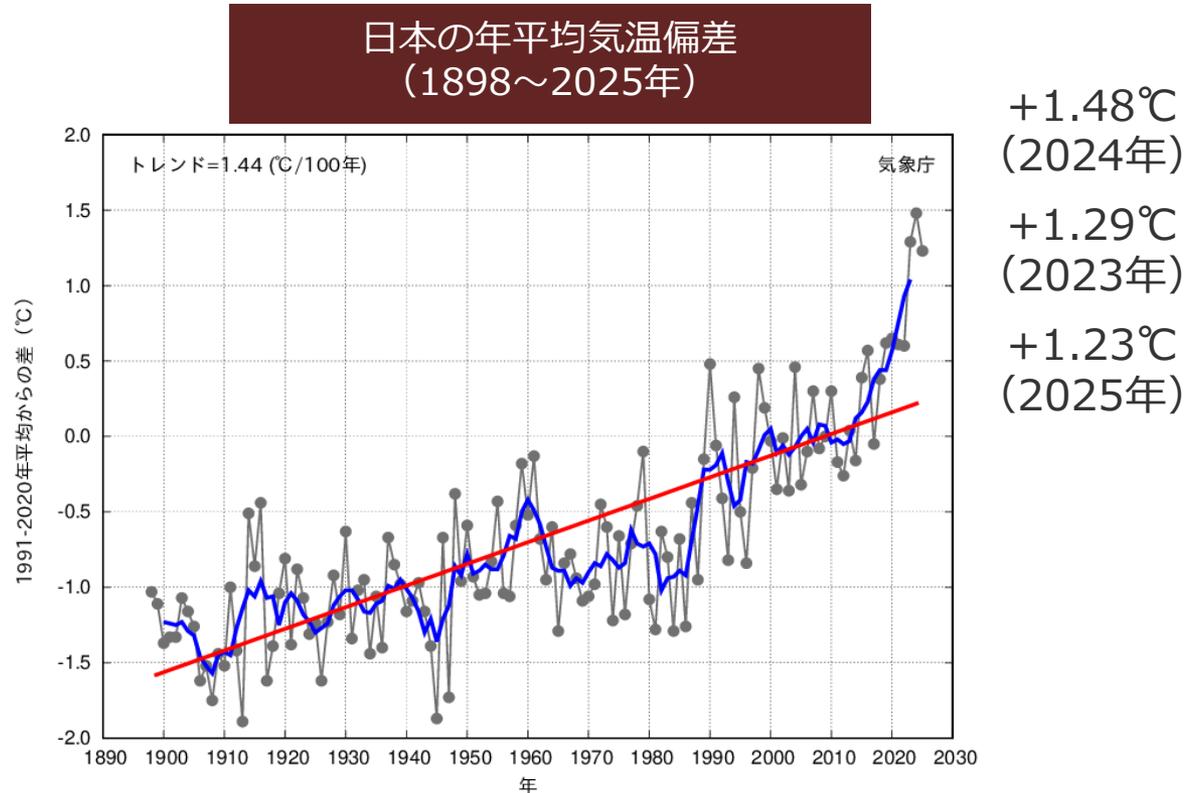
2025/12/24

・2024年の世界の平均  
気温偏差を訂正  
**+0.62°C → +0.63°C**

●と細線(灰色): 各年の平均気温の基準値からの偏差  
太線(青): 偏差の5年移動平均値  
直線(赤): 長期変化傾向  
基準値は1991~2020年の30年平均値(以降のグラフも同様)

# 日本の年平均気温の変化

- 日本の年平均気温は、100年あたり約1.4°Cの割合で長期的に上昇。
- 世界の平均気温よりも上昇率が高い。

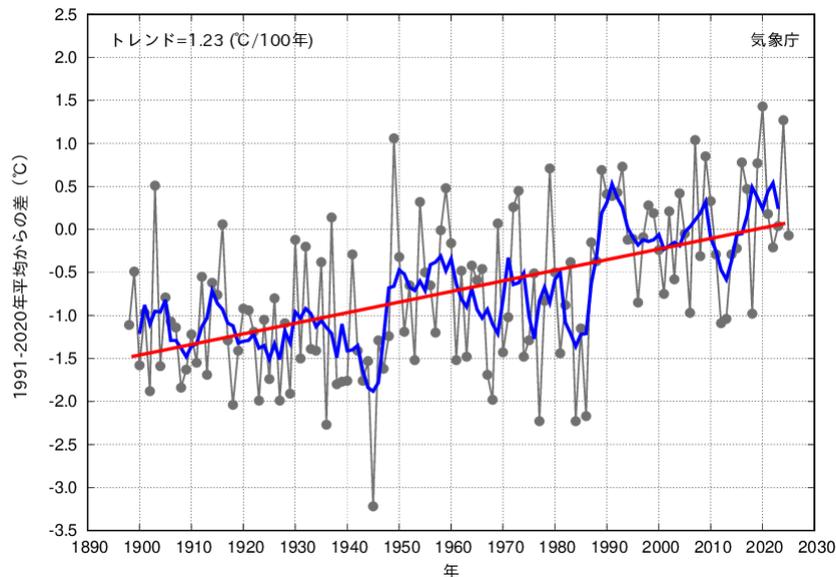


都市化の影響が比較的小さい以下の15観測地点のデータを使用

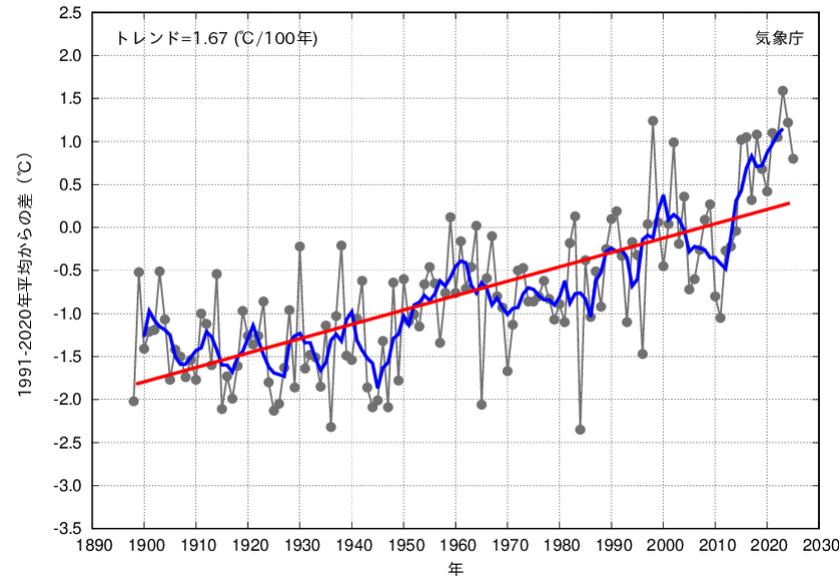
網走、根室、寿都、山形、石巻、伏木、飯田、銚子、境、浜田、彦根、多度津、宮崎、名瀬、石垣島

# 日本の季節毎の平均気温の変化

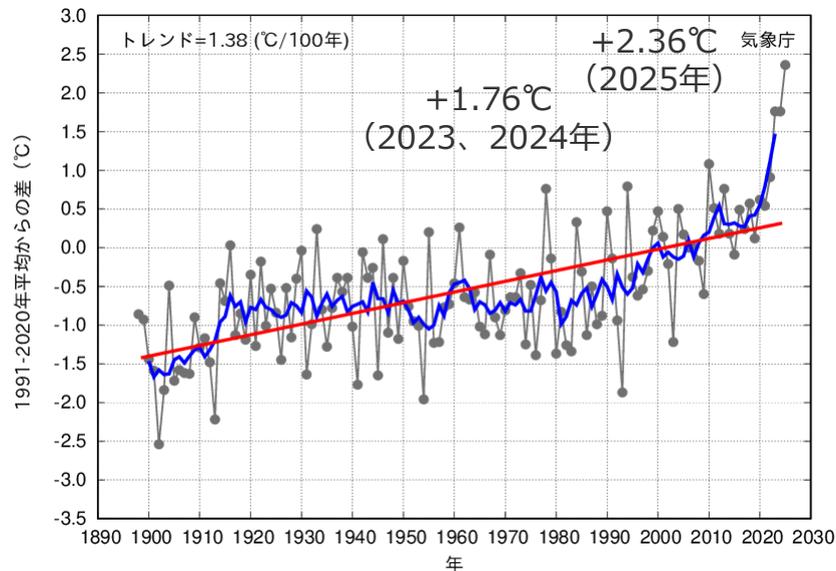
冬: 前年12月~2月 日本の冬平均気温偏差



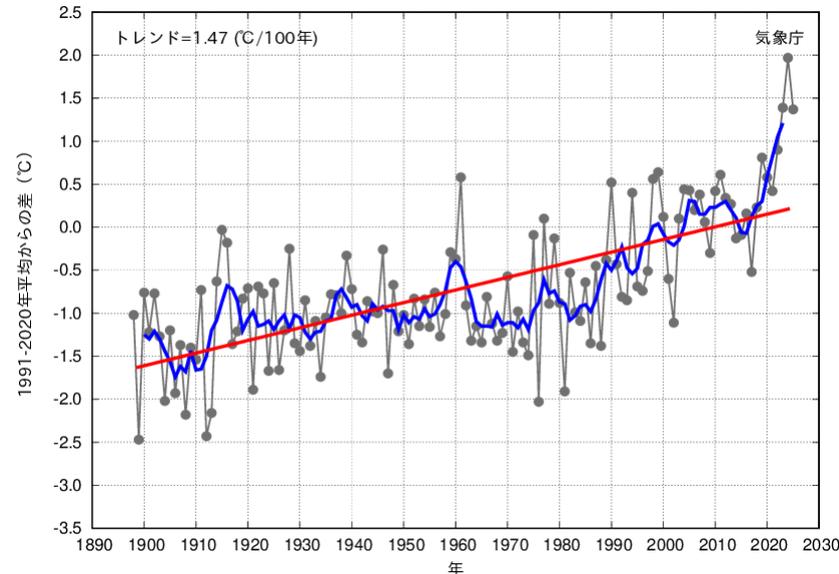
春: 3月~5月 日本の春平均気温偏差



夏: 6月~8月 日本の夏平均気温偏差

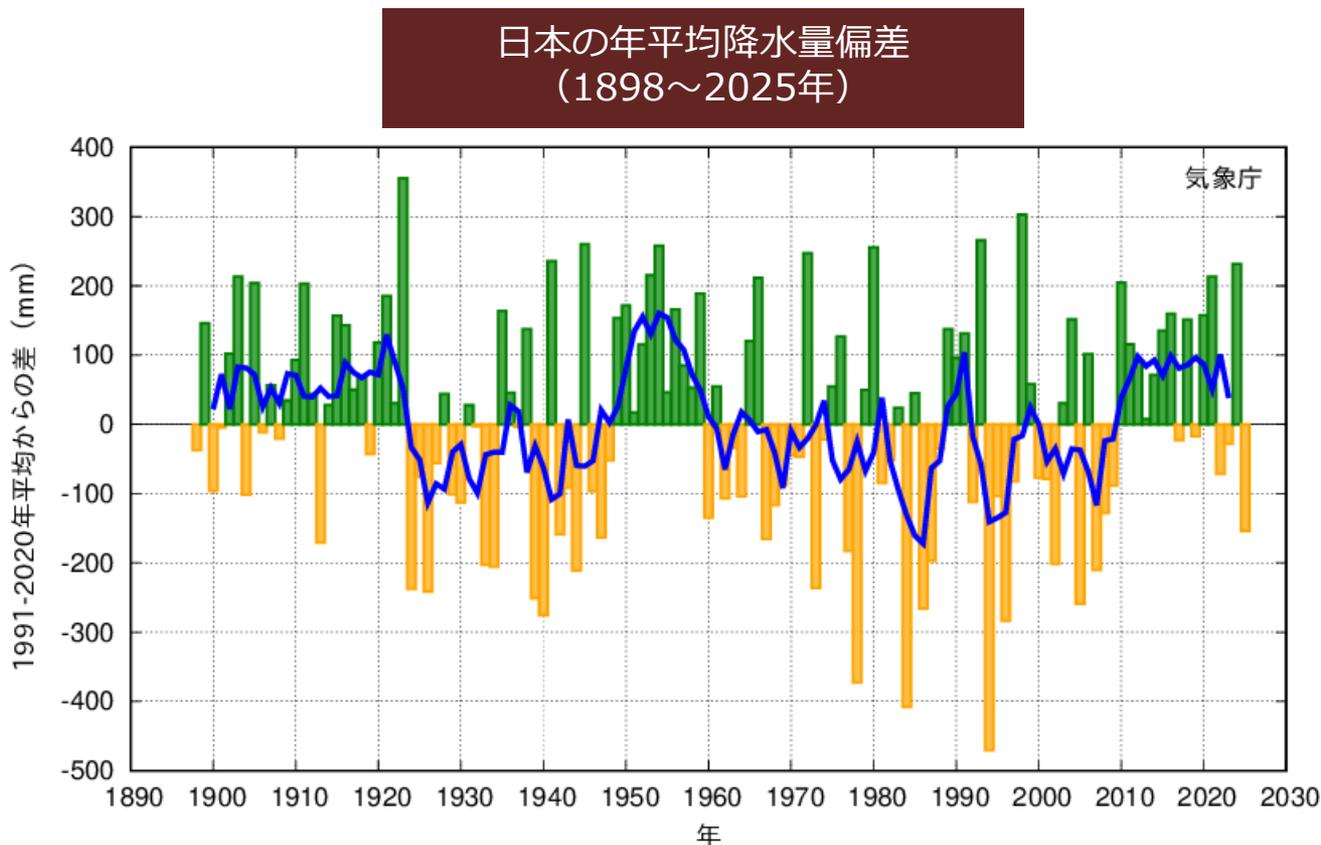


秋: 9月~11月 日本の秋平均気温偏差



# 日本の年降水量偏差の変化

- 年ごとの変動が比較的大きく、長期変化傾向は見られない。



全国の気象観測所のうち、長期間にわたって観測を継続している以下の51地点のデータを使用

旭川, 網走, 札幌, 帯広, 根室, 寿都, 秋田, 宮古, 山形, 石巻, 福島, 伏木, 長野, 宇都宮, 福井, 高山, 松本, 前橋, 熊谷, 水戸, 敦賀, 岐阜, 名古屋, 飯田, 甲府, 津, 浜松, 東京, 横浜, 境, 浜田, 京都, 彦根, 下関, 呉, 神戸, 大阪, 和歌山, 福岡, 大分, 長崎, 熊本, 鹿児島, 宮崎, 松山, 多度津, 高知, 徳島, 名瀬, 石垣島, 那覇

# 2025年の天候のまとめ

- ・ 2025年の日本の年平均気温(確定値)及び日本近海の年平均海面水温(速報値\*)は、2024年(1位)、2023年(2位)に次いで3番目に高い値。
- ・ 北・東・西日本では夏の平均気温、沖縄・奄美では秋の平均気温がそれぞれ1位の高温。
- ・ 春から盛夏期に向かう季節の進行がかなり早く、梅雨入り、梅雨明けが記録的に早い地域もあった。
- ・ 年降水量は北日本日本海側が多かった。東日本太平洋側でかなり少なく、北・西日本太平洋側と西日本日本海側で少なかった。

\* 日本近海の海面水温の確定値は、2026年3月5日に公表予定です。  
(海洋の健康診断表:海面水温の長期変化傾向(日本近海))

[https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/shindan/a\\_1/japan\\_warm/japan\\_war  
m.html](https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/shindan/a_1/japan_warm/japan_war<br/>m.html)

# (参考) 季節予報の予報区分

全般季節予報(気温は4地域)



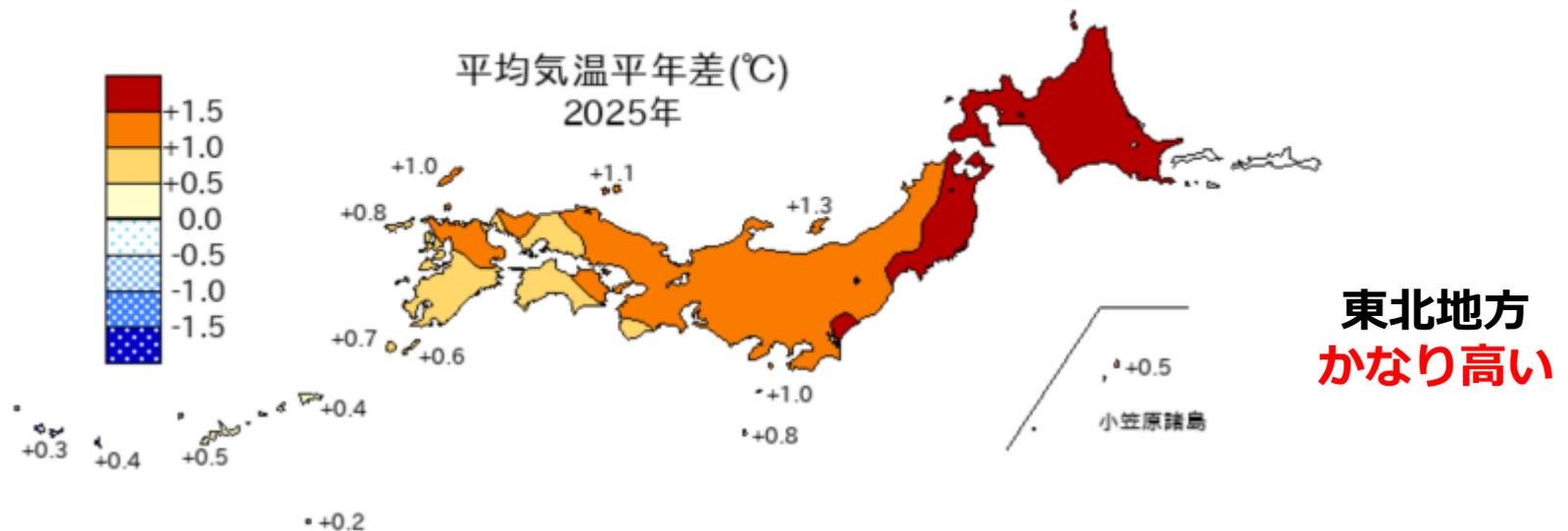
地方季節予報(気温は11地域)



北日本:北海道+東北  
降水量と日照時間は、太平洋側と日本海側等に区分  
降雪量は日本海側(九州北部地方を除く)

# 平均気温平年差(2025年)

平年差(比)図(2025年)

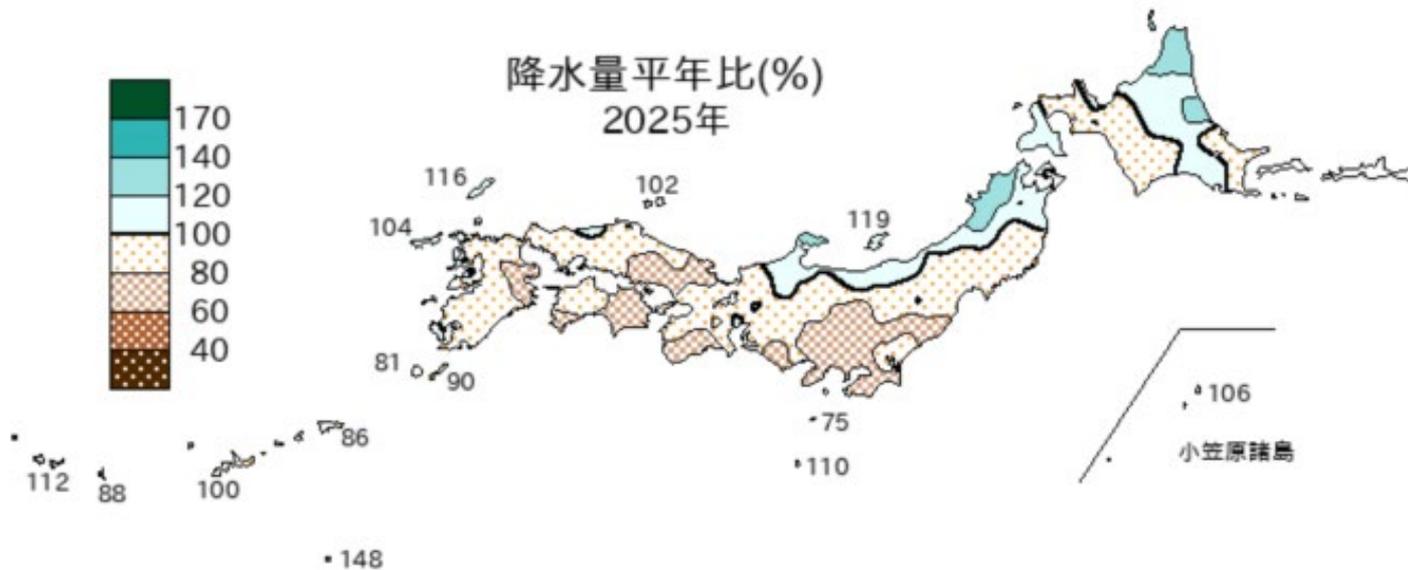


\* 1991~2020年の観測値の上位10%に相当する場合に「かなり(高い)」と表現する

(気象庁HP:年・季節・各月の天候)

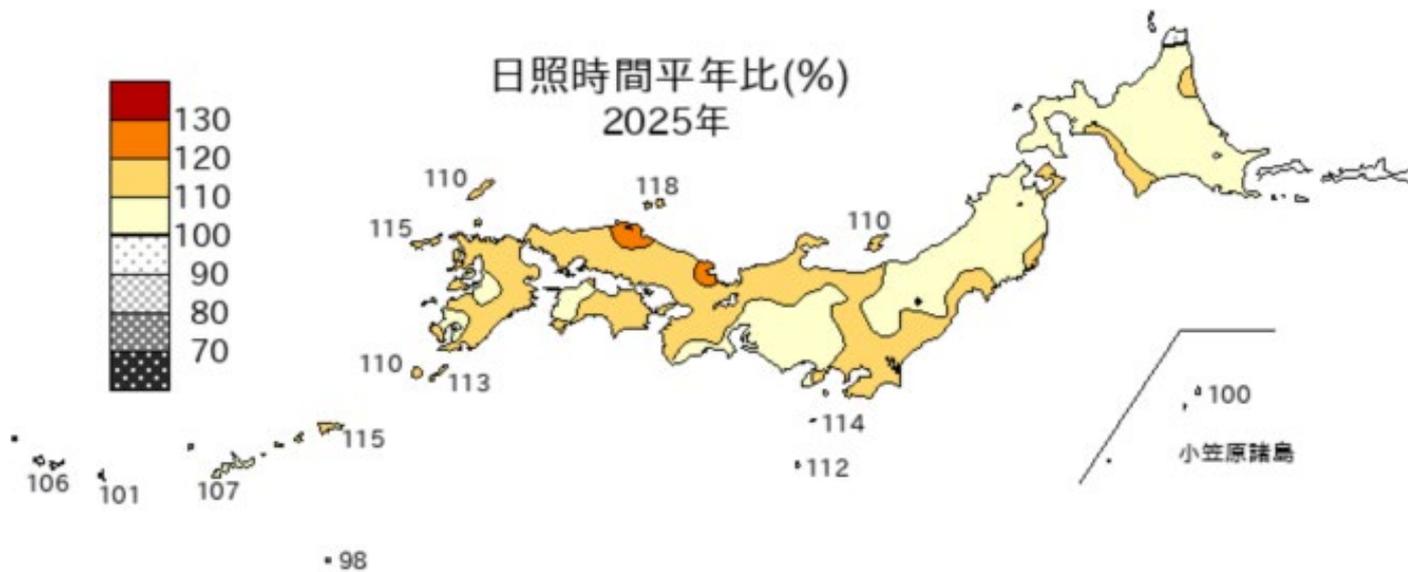
[https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/tenkou\\_index.html](https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/tenkou_index.html)

# 降水量、日照時間平年比(2025年)



東北地方  
日本海側  
**多い**

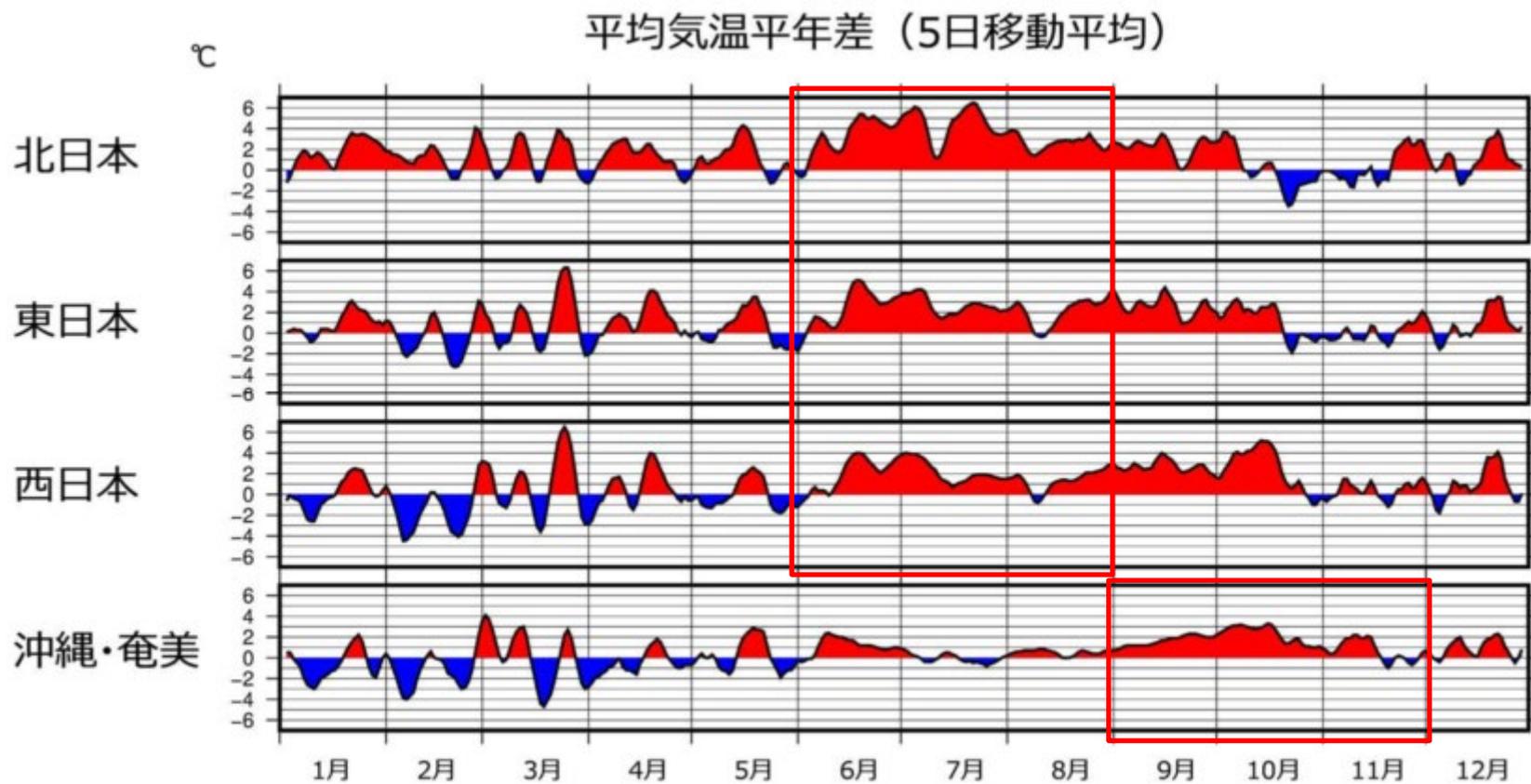
東北地方  
太平洋側  
**少ない**



東北地方  
日本海側  
**多い**

東北地方  
太平洋側  
**かなり多い**

# 平均気温偏差(5日移動平均)



平均気温偏差(5日移動平均)、2025年

# 梅雨

- 梅雨入り、梅雨明けが、平年よりかなり早い地方が多かった。

各地方の梅雨入り、梅雨明けと梅雨の時期の降水量の地域平均平年比

地方名	梅雨入り(注1)	平 年	梅雨明け(注1)	平 年	梅雨の時期の降水量の地域平均平年比(注2)
沖 縄	5月5日頃(-)	5月10日頃	6月7日頃(-)*	6月21日頃	99%(0)
奄 美	5月5日頃(-)	5月12日頃	6月9日頃(-)*	6月29日頃	59%(-)*
九州南部	5月16日頃(-)*	5月30日頃	6月27日頃(-)*	7月15日頃	73%(-)
九州北部	5月16日頃(-)*	6月4日頃	6月27日頃(-)*	7月19日頃	68%(-)
四 国	5月17日頃(-)*	6月5日頃	6月27日頃(-)*	7月17日頃	74%(-)
中 国	5月16日頃(-)*	6月6日頃	6月27日頃(-)*	7月19日頃	54%(-)*
近 畿	5月17日頃(-)*	6月6日頃	6月27日頃(-)*	7月19日頃	84%(0)
東 海	5月17日頃(-)*	6月6日頃	6月27日頃(-)*	7月19日頃	89%(0)
関東甲信	5月22日頃(-)*	6月7日頃	6月28日頃(-)*	7月19日頃	73%(-)
北 陸	5月22日頃(-)*	6月11日頃	6月29日頃(-)*	7月23日頃	50%(-)*
東北南部	6月23日頃(+)*	6月12日頃	7月18日頃(-)	7月24日頃	37%(-)*
東北北部	6月23日頃(+)	6月15日頃	7月18日頃(-)	7月28日頃	49%(-)*

(注1) 梅雨入り、梅雨明けには平均的に5日間程度の遷移期間があり、その遷移期間のおおむね中日をもって「〇〇日頃」と表現した。記号の意味は、(+)\*: かなり遅い、(+): 遅い、(0): 平年並、(-): 早い、(-)\*: かなり早い、の階級区分を表す。

(注2) 全国153の气象台・測候所等での観測値を用い、梅雨の時期(6~7月、沖縄と奄美は5~6月)の降水量を地域平均平年比で示した。記号の意味は、(+)\*: かなり多い、(+): 多い、(0): 平年並、(-): 少ない、(-)\*: かなり少ない、の階級区分を表す。

# 異常気象分析検討会

国土交通省  
気象庁  
Japan Meteorological Agency

ENGLISH

Google 提供 検索

ホーム | 防災情報 | **各種データ・資料** | 地域の情報 | 知識・解説 | 各種申請・ご案内

ホーム > 各種データ・資料 > 気候変動ポータル > 異常気象分析検討会

## 異常気象分析検討会

### 概要

気象庁は、平成19年6月12日から「異常気象分析検討会」（以下「検討会」）を運営しています。この検討会は、平成18年豪雪のような社会経済に大きな影響を与える異常気象が発生した場合に、大学・研究機関等の専門家の協力を得て、異常気象に関する最新の科学的知見に基づく分析検討を行い、その発生要因等に関する見解を迅速に公表することを目的としています。また、検討会で用いる資料の作成等を支援するため、平成19年10月1日から「異常気象分析作業部会」を運営しています。

検討会は、平成16年の猛暑、平成18年豪雪、平成18/19年の暖冬などのように、大気大循環の異常が主要因で、比較的長期（2週間程度）にわたって持続した異常気象を分析検討の対象とします。なお、台風・集中豪雨・突風など短期間・短時間の現象についても、これら現象発生の背景としての大気大循環の変動、地球温暖化等との関連について、必要に応じて検討会委員の助言を求めます。気象庁では、検討会の分析結果と各種データを総合分析し、専門家の助言に基づく気象庁の見解として速やかに公表します。

### 会議・報告

#### 令和7年度（2025年度）

- ▶ [令和7年度 検討会（第1回）（令和7年9月5日）](#)
- ▶ [報道発表 令和7年夏の記録的な高温と7月の少雨の特徴およびその要因等について（令和7年9月5日）](#)

← 2025年  
夏の記録的な高温  
7月の少雨

#### 令和6年度（2024年度）

- ▶ [令和6年度 検討会（第2回）（令和7年3月18日）](#)
- ▶ [報道発表 今冬の天候及び2024年の記録的な高温の特徴と要因について（令和7年3月18日）](#)
- ▶ [令和6年度 検討会（第1回）（令和6年9月2日）](#)
- ▶ [報道発表 令和6年7月以降の顕著な高温と7月下旬の北日本の大雨の特徴と要因について（令和6年9月2日）](#)

（気象庁HP：異常気象分析検討会）

<https://www.data.jma.go.jp/extreme/index.html>

# 令和7年(2025年)夏の記録的な高温

## 令和7年夏の記録的な高温と7月の少雨の特徴 およびその要因等について

～ 異常気象分析検討会による分析結果の公表 ～

令和7年夏(6～8月)の記録的な高温と7月の少雨の特徴は以下の通りです。

- ✓ 日本の夏平均気温偏差は、昨年、一昨年の記録を大幅に上回り、3年連続で最も高い記録となった。
- ✓ 歴代最高気温を観測し、猛暑日や40℃以上の延べ地点数の記録も更新した。
- ✓ 多くの地方で過去最も早い梅雨明けとなるなど季節進行が早く、7月は北陸地方を中心に記録的な少雨となった。

これらの天候をもたらしたと考えられる要因は以下の通りです。

- ✓ 太平洋熱帯域の西部で海水温が高く、アジアモンスーン域の積乱雲の活動が早くから活発だった。
  - この影響により、6月以降、上空の偏西風が平年より大幅に北を流れ、上空のチベット高気圧が日本付近に張り出した。また、フィリピン東海上の積乱雲の活動が極めて活発で、日本付近への太平洋高気圧の張り出しを強めた。
  - 日本付近は、チベット高気圧と太平洋高気圧が重なった背の高い暖かい高気圧に覆われ、下降気流が卓越して晴れて気温が上がった。
- ✓ 地球温暖化の影響に加え、北半球中緯度帯の海面水温がここ数年顕著に高いことも日本を含む中緯度帯の気温が高いことに寄与した可能性がある。

(気象庁HP:報道発表)

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2509/05b/kentoukai20250905.html>

# 令和7年(2025年)夏の記録的な高温

## 5. 地球温暖化の影響

- ✓ 現象の発生確率や強度を推定するイベント・アトリビューションという手法を用いて、地球温暖化の影響について調べた結果、
  - 2025年夏ほどの記録的な日本域の高温は、地球温暖化がなかったと仮定すると、ほぼ発生し得ないことがわかった(表K5)。
  - 一方で、すでに地球温暖化が進行している2025年現在においても、約60年に一度の稀な高温だったと推定された(表K5)。
  - 8月10日～11日にかけての熊本県を中心とした大雨については、地球温暖化がなかったと仮定した場合に比べて、降水量がおよそ25%増加することがわかった。

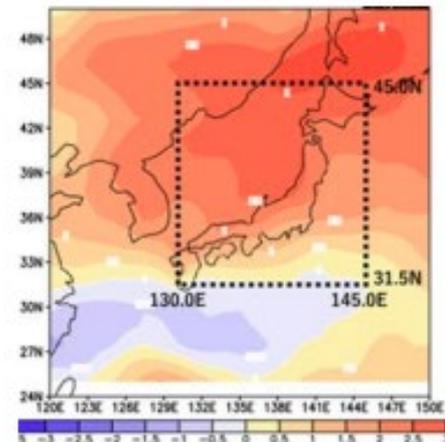
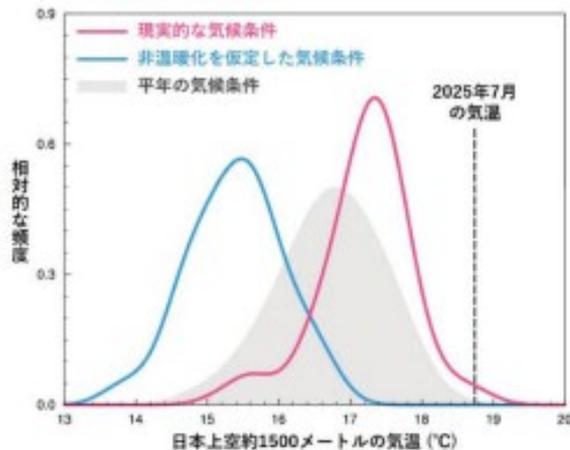
表 K5 イベント・アトリビューションによる2025年に観測された気温の発生頻度

推定の対象期間	2025年に観測された気温を超えるのは	
	7月	夏(6～8月)
工業化以前	ほぼ実現しない	ほぼ実現しない
平年値期間(1991～2020年)	約420年に一度	約500年に一度
すでに温暖化が進行している 2025年現在(括弧内は誤差幅)	約70年に一度 (約30～100年に一度)	約60年に一度 (約30～180年に一度)

- ✓ 地球温暖化を背景として上昇してきた気温の上昇率が近年増加している。
  - 日本の夏平均気温は、2023年、2024年、2025年の3年連続で過去最も高い記録となり、1995～2024年の変化傾向による推定値を大きく上回った。
  - 気温の上昇率の近年の増加には、まだ統一的な見解はないが、十年規模のゆっくりとした大気・海洋の変動や大気汚染の改善などが影響しているとの研究成果がここ数年で相次いで報告されている。

# 令和7年(2025年)夏の記録的な高温

7月



6~8月

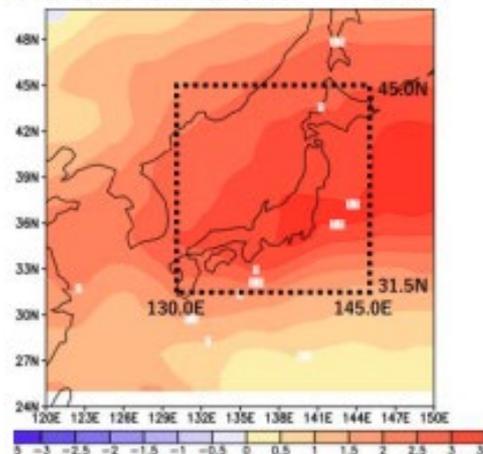
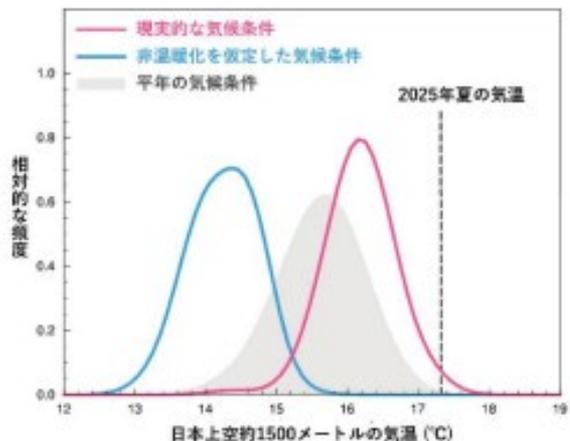


図 5-1 イベント・アトリビューションにより推定された 2025 年 7 月（上段）及び夏（下段）の日本付近の気温の確率密度分布

左：赤線は実際の（温暖化がある）2025 年の気候条件下、青線は温暖化が無かった場合の 2025 年の気候条件下での推定された確率分布で、灰色は平年（1991～2020 年）期間から推定された確率分布、右：850hPa 気温規格化偏差の分布と日本付近の気温をもとめた矩形領域。

# 2025年の高温の記録

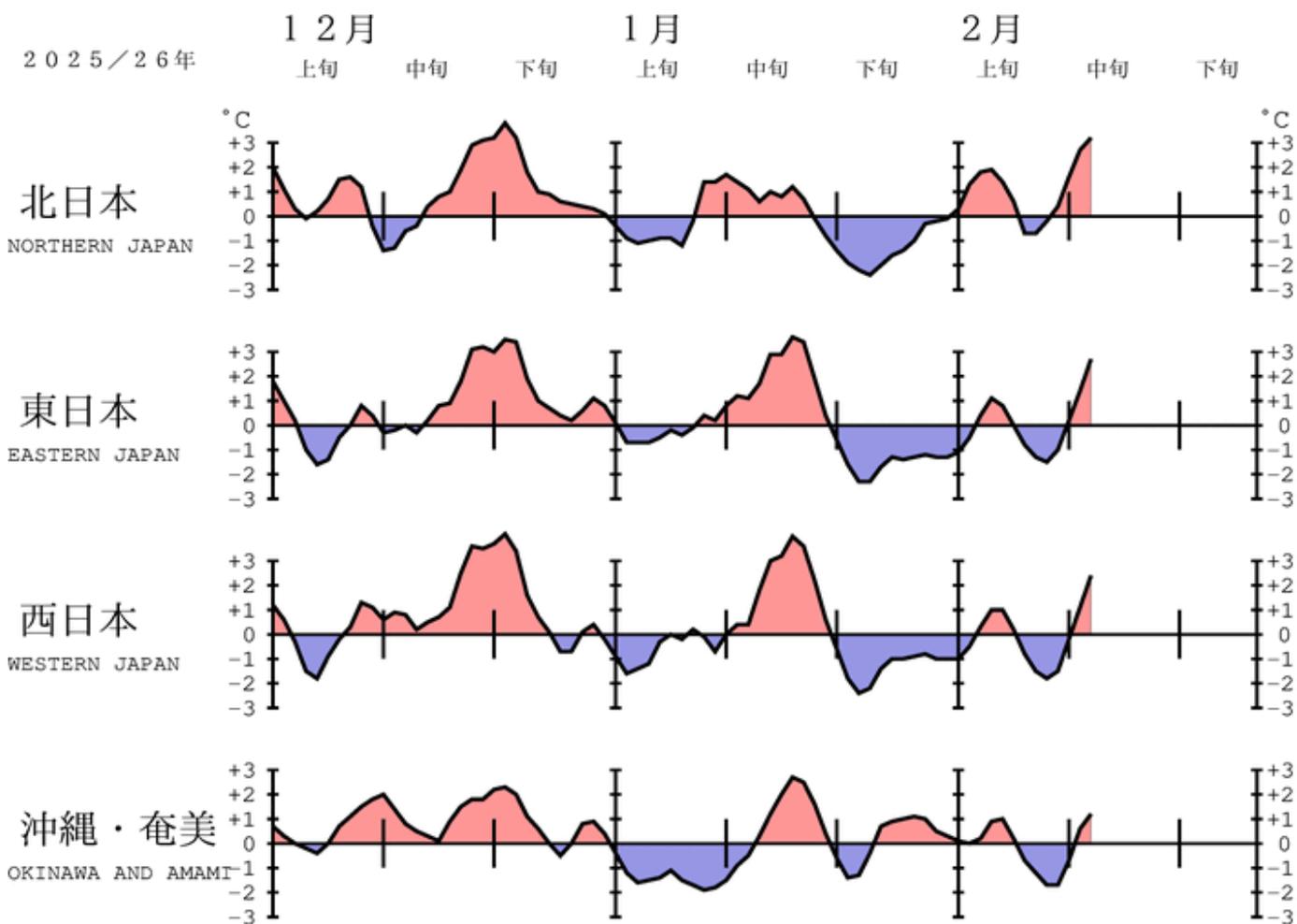
- 全国の気温TOP10のうち6つが今年の記録。

## 全国の最高気温ランキングTOP10

順位	場所	気温	日時
1	伊勢崎(群馬県)	41.8°C	2025/8/5
2	静岡(静岡県)	41.4°C	2025/8/6
2	鳩山(埼玉県)	41.4°C	2025/8/5
4	桐生(群馬県)	41.2°C	2025/8/5
4	柏原(兵庫県)	41.2°C	2025/7/30
6	浜松(静岡県)	41.1°C	2020/8/17
6	熊谷(埼玉県)	41.1°C	2018/7/23
8	前橋(群馬県)	41.0°C	2025/8/5
8	佐野(栃木県)	41.0°C	2024/7/29
8	美濃(岐阜県)	41.0°C	2018/8/8
8	金山(岐阜県)	41.0°C	2018/8/6
8	江川崎(高知県)	41.0°C	2013/8/12

仙台でも9/2に  
観測史上最高の  
37.4°Cを記録

# 2025年12月以降の気象概況



TIME SERIES OF 5-DAY RUNNING MEAN TEMPERATURE ANOMALY FOR SUBDIVISIONS

地域平均気温平年差の5日移動平均時系列

更新日：2026年2月16日

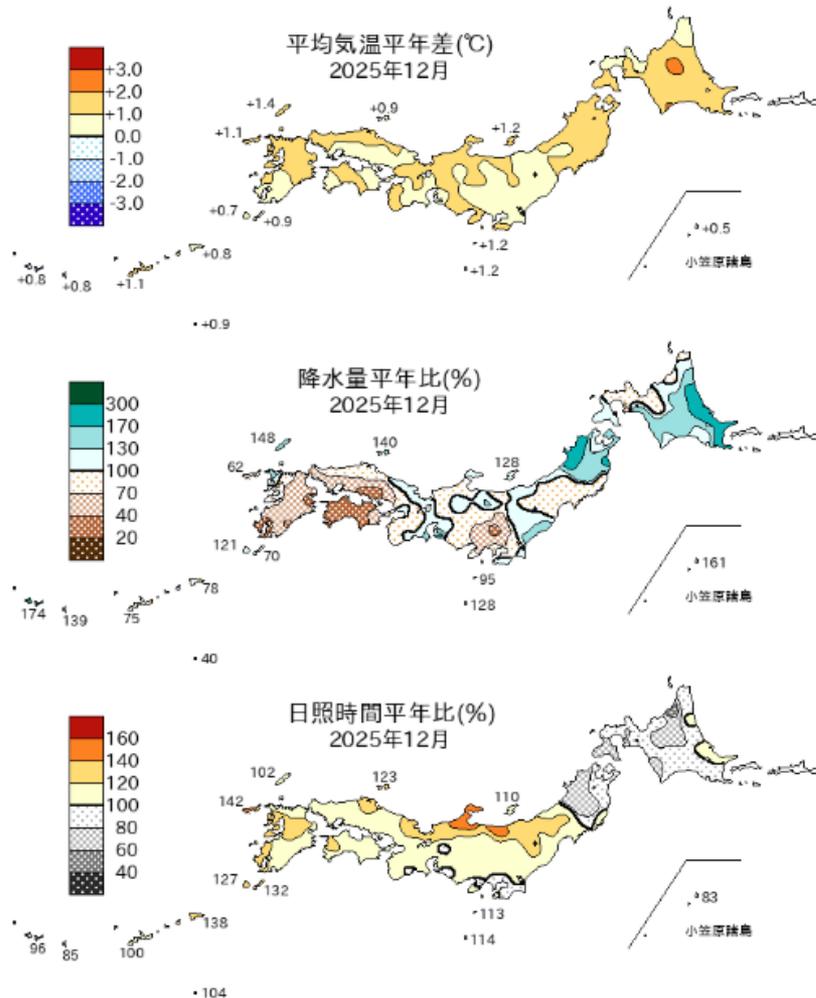
(気象庁HP:前3か月間の気温経過)

[https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/tenkou/hensa\\_temp.html](https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/tenkou/hensa_temp.html)

# 2025年12月の気温等

## 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

平均気温平年差、降水量平年比、日照時間平年比の分布



地域平均平年差、地域平均平年比の1位の値の更新状況

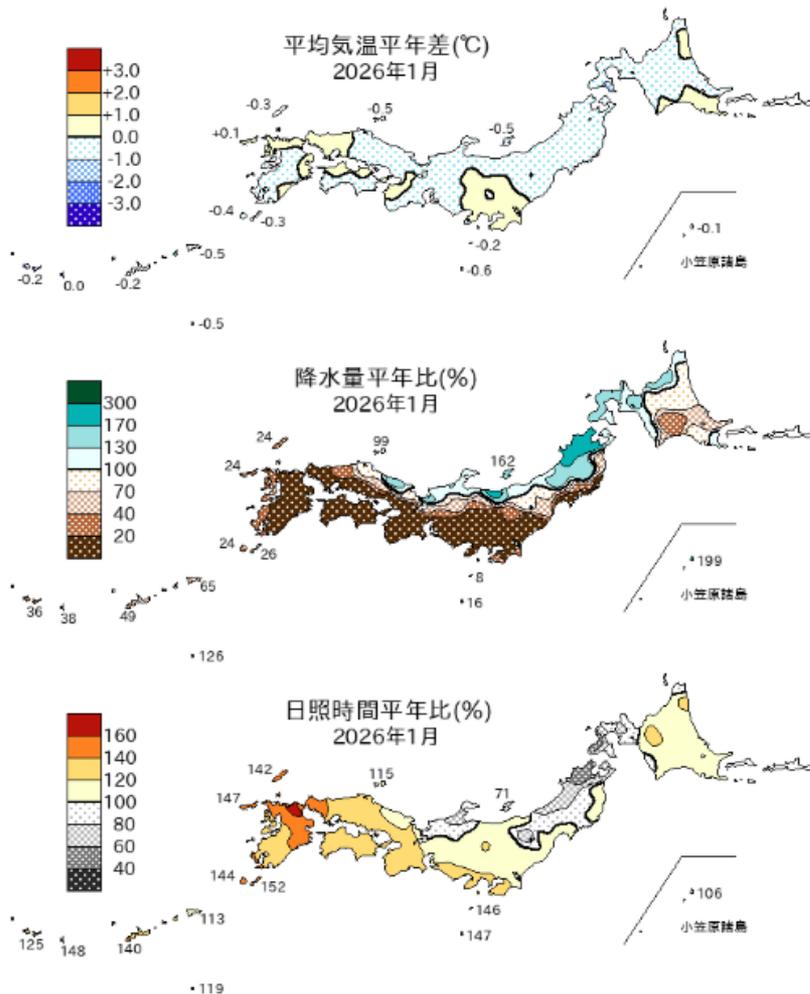
- \* 平均気温の高い記録を更新した地域  
なし
- \* 平均気温の低い記録を更新した地域  
なし
- \* 降水量の多い記録を更新した地域  
なし
- \* 降水量の少ない記録を更新した地域  
なし
- \* 日照時間の多い記録を更新した地域  
なし
- \* 日照時間の少ない記録を更新した地域  
なし
- \* 降雪量の多い記録を更新した地域  
なし
- \* 降雪量の少ない記録を更新した地域 (九州以南と東・西日本の太平洋側の地域を除く)  
なし

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/monthly/202512/202512m.html>

# 2026年1月の気温等

## 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

平均気温平年差、降水量平年比、日照時間平年比の分布



地域平均平年差、地域平均平年比の1位の値の更新状況

\* 平均気温の高い記録を更新した地域

なし

\* 平均気温の低い記録を更新した地域

なし

\* 降水量の多い記録を更新した地域

なし

\* 降水量の少ない記録を更新した地域

西日本、西日本日本海側、西日本太平洋側、東海地方、近畿地方、近畿太平洋側、四国地方、九州北部地方、九州南部

\* 日照時間の多い記録を更新した地域

東日本太平洋側、西日本、西日本太平洋側、関東甲信地方、東海地方、四国地方、九州北部地方、九州南部

西日本日本海側(タイ)、山陽(タイ)

\* 日照時間の少ない記録を更新した地域

なし

\* 降雪量の多い記録を更新した地域

なし

\* 降雪量の少ない記録を更新した地域(九州以南と東・西日本の太平洋側の地域を除く)

なし

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/monthly/202601/202601m.html>

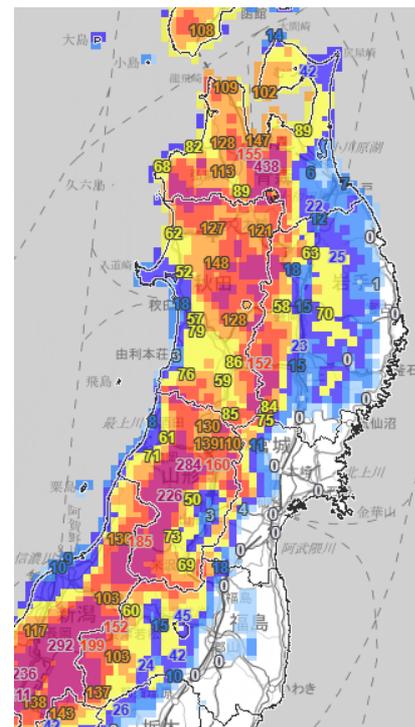
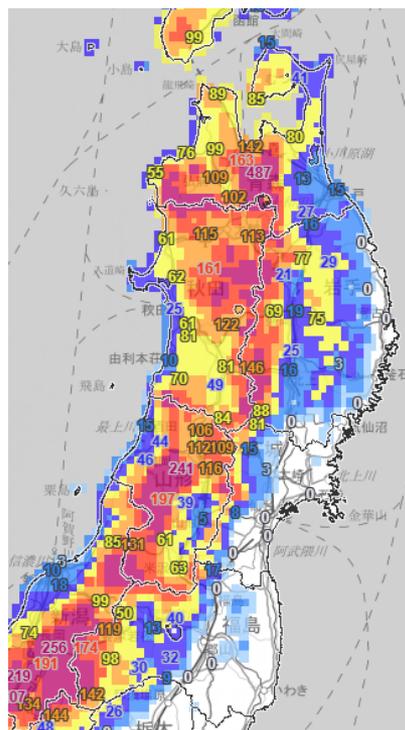
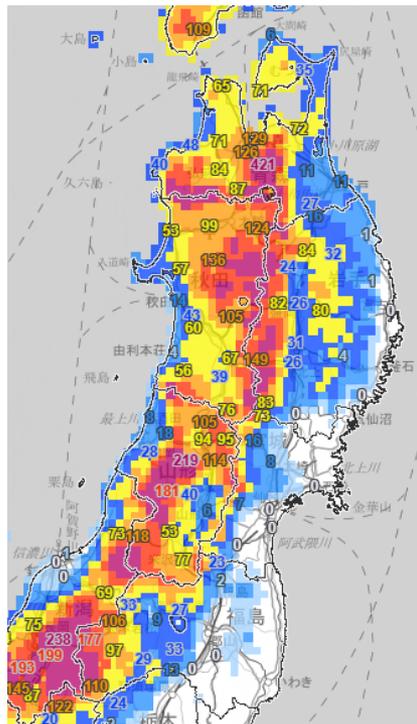
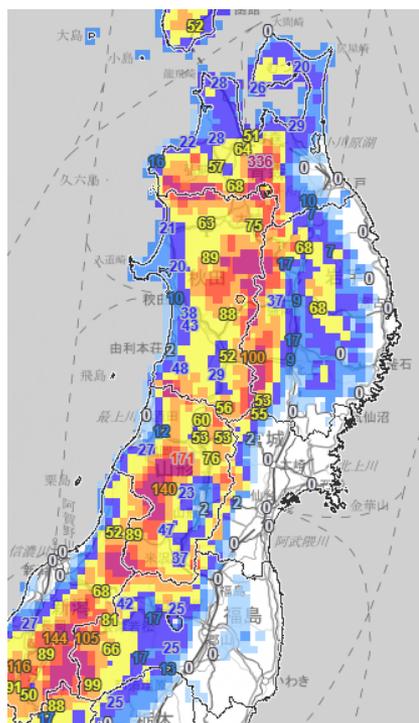
# 積雪深

2026年1月15日

2026年1月23日

2026年1月28日

2026年2月4日

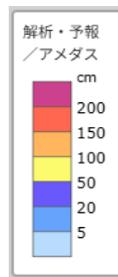


(気象庁HP: 今後の雪)

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>

参考:(気象庁HP: 毎日の全国観測値ランキング)

[https://www.data.jma.go.jp/stats/data/mdrr/rank\\_daily/](https://www.data.jma.go.jp/stats/data/mdrr/rank_daily/)



# 季節予報

予報種類 \ 予報期間

1か月先

3か月先

6か月先

天気予報

週間天気予報

2週間気温予報  
早期天候情報

6~14日先

🌡️ 気温 **毎日発表**

🌡️ 気温 🌨️ 降雪量 (冬季：日本海側) **毎週月・木曜日**に発表検討

1か月予報

1か月

**毎週木曜日発表**

1週目

2週目

3~4週目

🌡️ 気温 🌧️ 降水量 🌞 日照時間 🌨️ 降雪量 (冬季：日本海側)

3か月予報

3か月

**毎月 19日~25日の  
火曜日発表**

1か月目

2か月目

3か月目

🌡️ 気温 🌧️ 降水量  
🌨️ 降雪量 (冬季：日本海側)

暖候期予報

**毎年 2月19日~25日の火曜日発表**

🌡️ 気温 🌧️ 降水量

暖候期  
6~8月

寒候期予報

**毎年 9月19日~25日の火曜日発表**

🌡️ 気温 🌧️ 降水量 🌨️ 降雪量 (日本海側)

寒候期  
1 2~2月

\* 次回の3か月予報(3~5月)・暖候期予報(6~8月)は、**2月24日(火)14時発表**。

# 3か月予報

令和8年1月20日(火)発表

- 1か月予報
- 3か月予報**
- 寒候期予報
- 全国
- 北海道
- 東北**
- 関東甲信
- 東海
- 北陸
- 近畿
- 中国(山口は除く)
- 四国
- 九州北部(山口を含む)
- 九州南部・奄美
- 沖縄
- 予報のポイント
- 向こう3か月の平均気温・降水量・降雪量
- 予想される海洋と大気の特徴
- 月別の天候
- 月別の平均気温・降水量
- 補足事項
- 1月の天候経過
- 参考

3か月予報(2026年1月20日発表)の解説 仙台管区気象台

## 向こう3か月の天候の見通し 東北地方(2月~4月)

### 予報のポイント

- 期間後半を中心に寒気の影響を受けにくいため、向こう3か月の平均気温は、高いでしょう。

### 向こう3か月の平均気温・降水量・降雪量

		平均気温(向こう3か月)	降水量(向こう3か月)	降雪量(向こう3か月)
東北	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平常並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平常並の見込み
	太平洋側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平常並の見込み	予報しません

		平均気温(3か月)	降水量(3か月)	降雪量(3か月)
東北	日本海側			
	太平洋側			

数値は予想される出現確率(%)です

### 月別の平均気温・降水量

		平均気温 2月	平均気温 3月	平均気温 4月
東北	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平常並の見込み	低20 並30 高50% 高い見込み	低10 並30 高60% 高い見込み
	太平洋側	低30 並30 高40% ほぼ平常並の見込み	低20 並30 高50% 高い見込み	低10 並30 高60% 高い見込み

		平均気温 2月	平均気温 3月	平均気温 4月
東北	日本海側			
	太平洋側			

数値は予想される出現確率(%)です

		降水量 2月	降水量 3月	降水量 4月
東北	日本海側	少30 並40 多30% ほぼ平常並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平常並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平常並の見込み
	太平洋側	少30 並40 多30% ほぼ平常並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平常並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平常並の見込み

		降水量 2月	降水量 3月	降水量 4月
東北	日本海側			
	太平洋側			

数値は予想される出現確率(%)です

季節予報 解説資料

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/?region=010200&term=P3M>

# 1か月予報

令和8年2月12日(木)発表

予報種別・地域・項目変更

1か月予報 3か月予報 寒候期予報

全国 北海道 東北 関東甲信 東海 北陸 近畿 中国(山口は除く) 四国 九州北部(山口を含む) 九州南部・奄美 沖縄

予報のポイント 向こう1か月の天候 向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間・降雪量 数値予報モデルによる予測結果 週別の天候と平均気温

最近1週間の天候経過 参考

1か月予報(2026年2月12日発表)の解説 仙台管区気象台

## 向こう1か月の天候の見通し 東北地方(2/14~3/13)

### 予報のポイント

- 寒気の影響を受けにくいいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。東北日本海側の向こう1か月の降雪量は少ないでしょう。

### 向こう1か月の天候

- 東北日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

### 向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間・降雪量

		平均気温(向こう1か月)	降水量(向こう1か月)	日照時間(向こう1か月)	降雪量(向こう1か月)
東北	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み
	太平洋側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	予報しません

項目	1週間	2週間	3~4週間
平均気温	東北日本海側: 低10 並10 高80% 高い見込み	東北日本海側: 低10 並20 高70% 高い見込み	東北日本海側: 低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み
平均気温	東北太平洋側: 低10 並10 高80% 高い見込み	東北太平洋側: 低10 並20 高70% 高い見込み	東北太平洋側: 低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み

数値は予想される出現確率(%)です

### 週別の天候と平均気温

		1週目 2/14~2/20	2週目 2/21~2/27	3~4週目 2/28~3/13
天候		東北日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	東北日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	東北日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
平均気温	東北日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	低10 並20 高70% 高い見込み	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み
	東北太平洋側	低10 並10 高80% 高い見込み	低10 並20 高70% 高い見込み	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>) を参照してください。

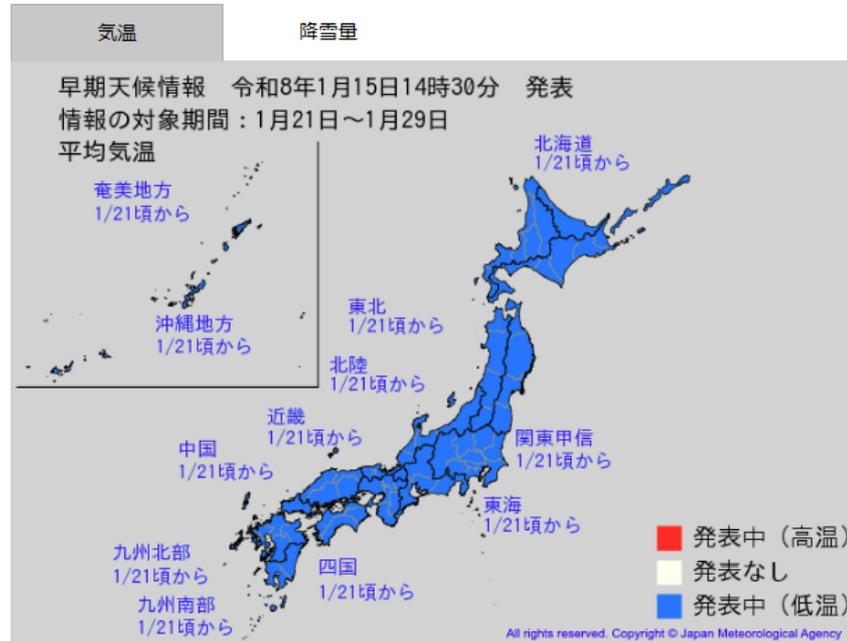
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い(少ない)、平年並、高い(多い)」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料 (<https://www.data.jma.go.jp/cpd/dongfcst/sankou/tohoku1.html>) をご覧ください。文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料未定の「参考(確率予報の解説)」をご覧ください。

# 早期天候情報

## 低温

### 早期天候情報

地方

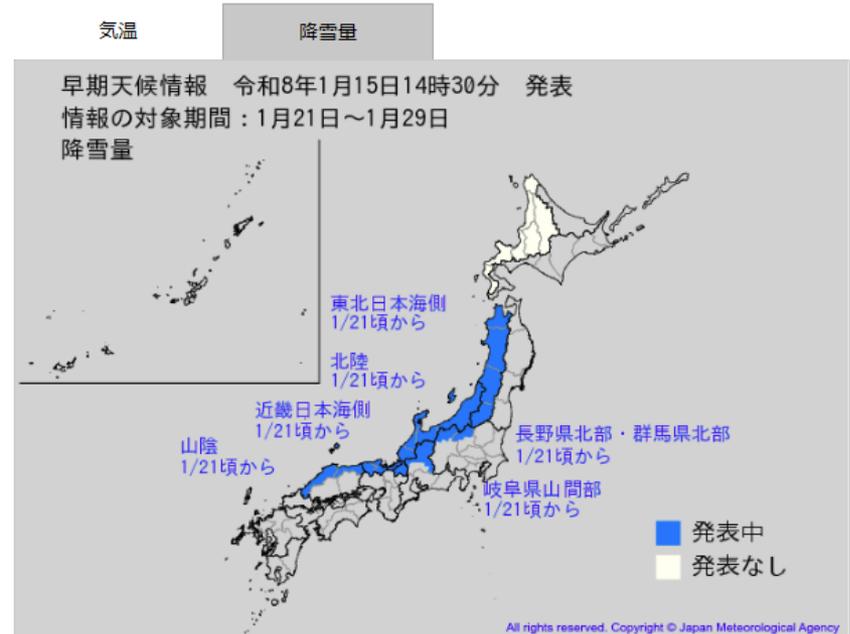


## 大雪

令和8年1月15日(木)の例

### 早期天候情報

地方



\* その時期としては10年に1度程度しか起きないような著しい高温や低温、降雪量（冬季の日本海側）となる可能性が、いつもより高まっているときに、6日前までに注意を呼びかける情報。毎週月（祝日などの場合は火曜日）・木曜日に発表。

# 2週間気温予報

令和8年1月15日(木)の例

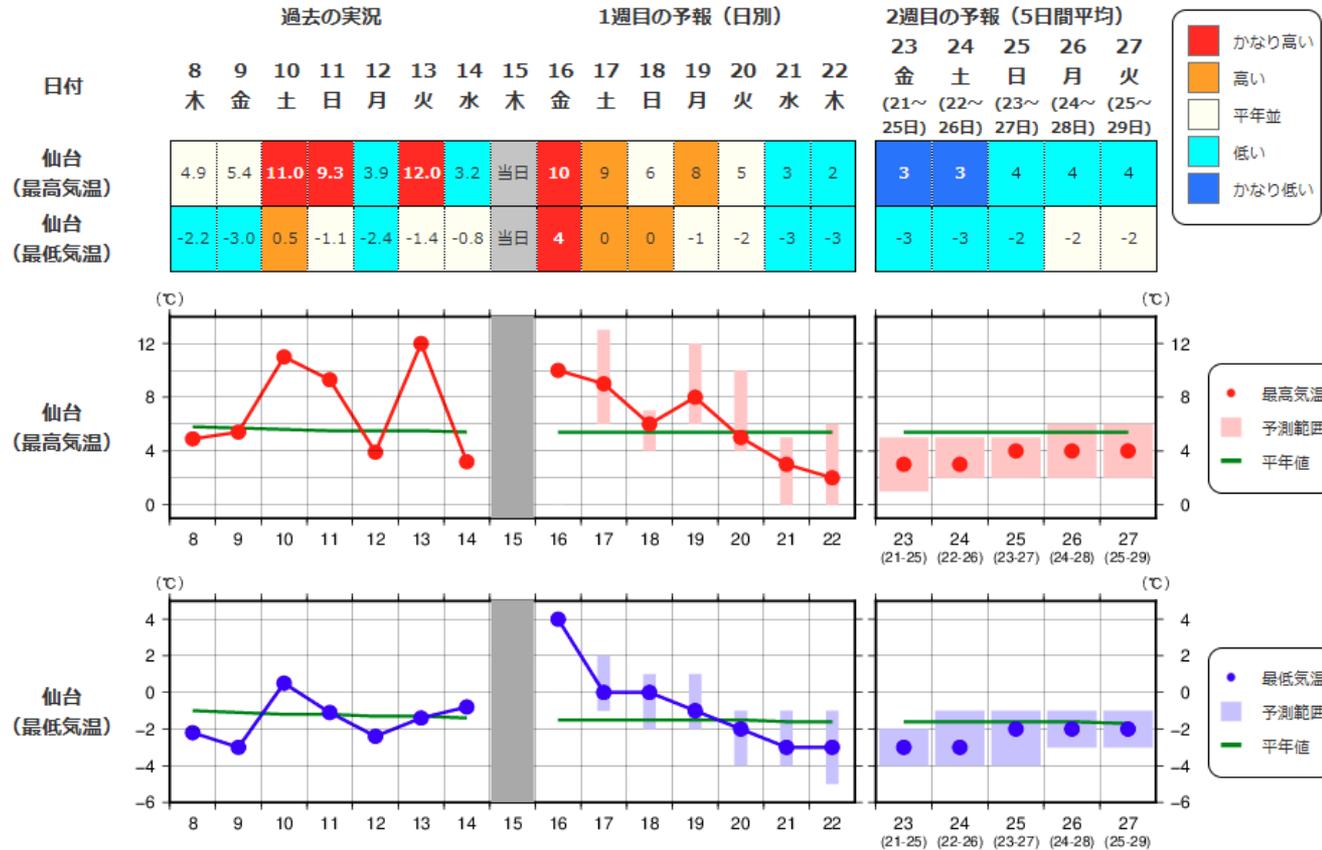
ホーム > 防災情報 > 2週間気温予報

## 2週間気温予報

府県

2026年1月15日14時30分更新

[仙台](#) | [白石](#) | [東北太平洋側](#)



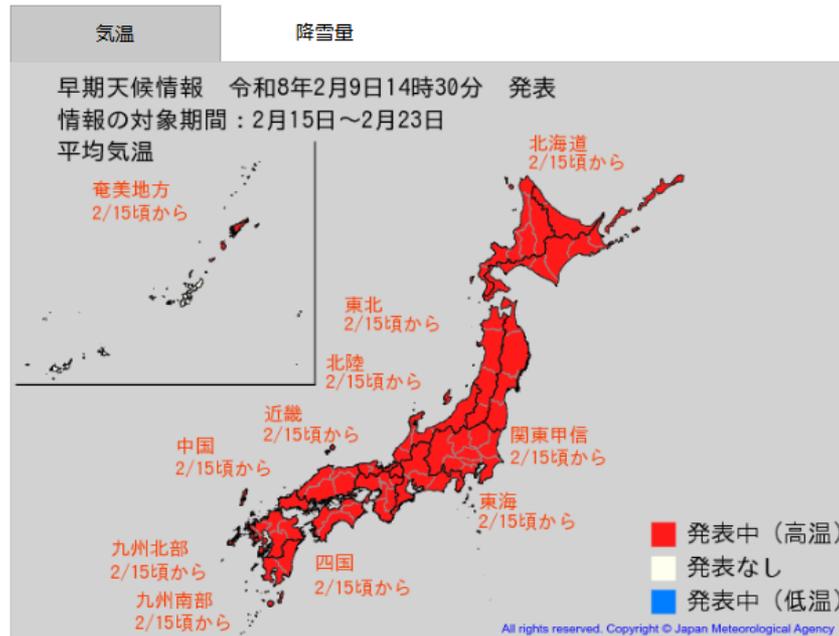
\* 週間天気予報の先の2週間先まで(8日先から12日先を中心とした各日の5日間平均)について、地点ごとの最高気温、最低気温を毎日予報

# 早期天候情報

## 高温

### 早期天候情報

地方

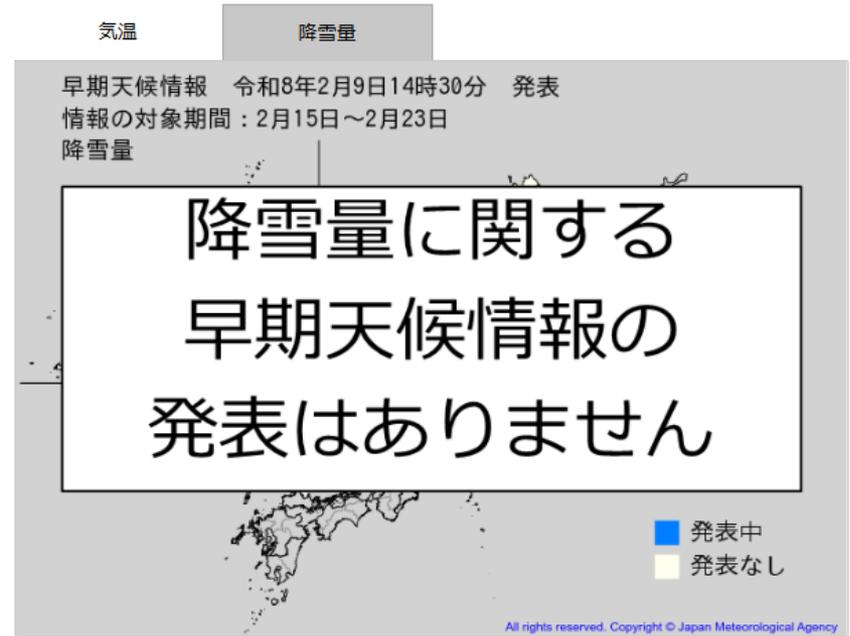


## 降雪量

令和8年2月9日(月)の例

### 早期天候情報

地方



\* その時期としては10年に1度程度しか起きないような著しい高温や低温、降雪量（冬季の日本海側）となる可能性が、いつもより高まっているときに、6日前までに注意を呼びかける情報。毎週月（祝日などの場合は火曜日）・木曜日に発表。

# 2週間気温予報

令和8年2月9日(月)の例

ホーム > 防災情報 > 2週間気温予報

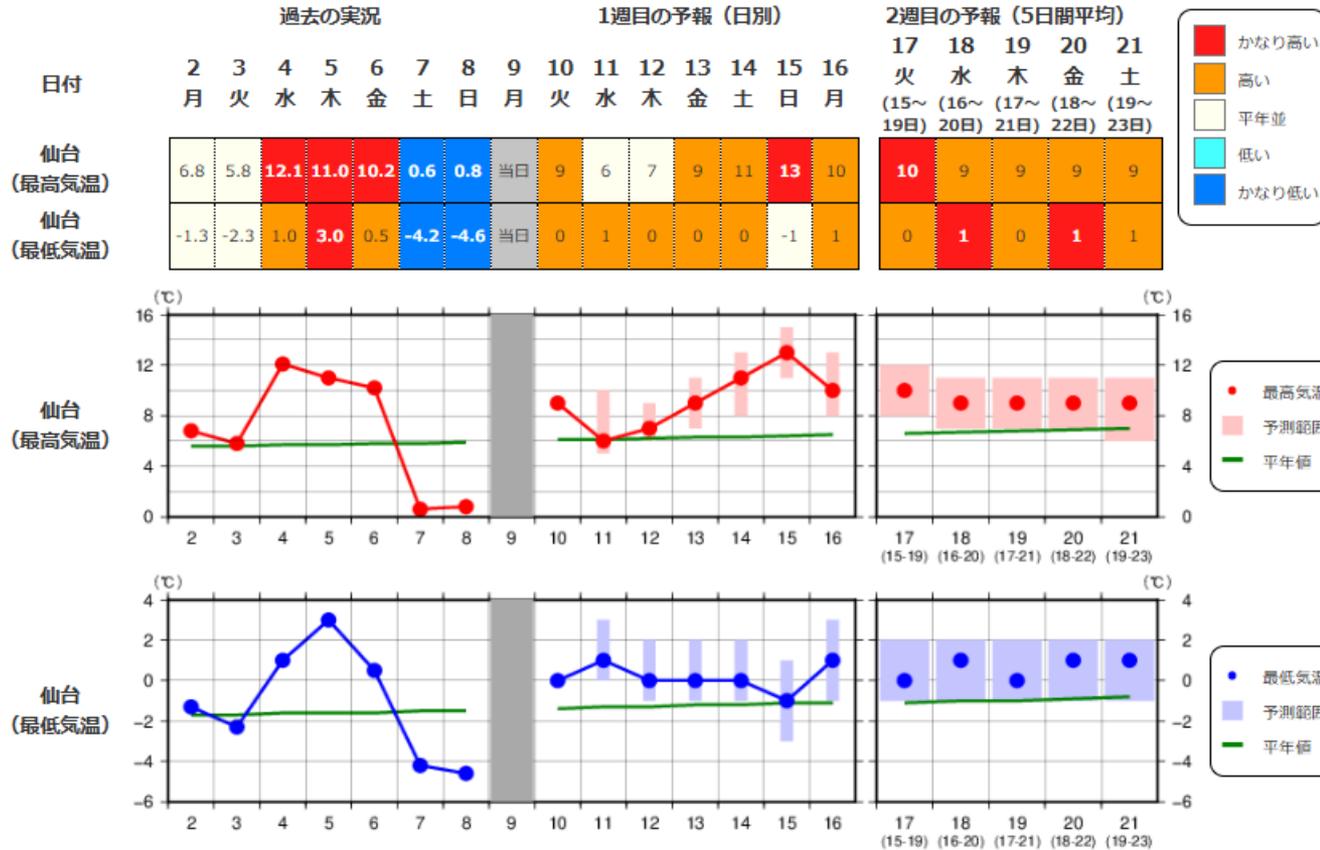
## 2週間気温予報

府県 宮城県 ▼ 表示

2026年2月9日14時30分更新

仙台 | 白石 | 東北太平洋側

印刷



\* 週間天気予報の先の2週間先まで(8日先から12日先を中心とした各日の5日間平均)について、地点ごとの最高気温、最低気温を毎日予報

# (参考) 気象庁HP 気候変動ポータル

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

The image shows a screenshot of the Japan Meteorological Agency (JMA) website. The main navigation menu at the top includes 'ホーム' (Home), '防災情報' (Disaster Information), '各種データ・資料' (Various Data and Materials), and '地域の情報' (Regional Information). The '各種データ・資料' menu item is highlighted with a red box. Below this, the breadcrumb trail reads '気象庁ホーム > 各種データ・資料'. The main content area is titled '各種データ・資料' and contains a list of links under the '全般' (General) category, including '数値データページリンク集', '災害をもたらした台風・大雨・地震・火山等のとりまとめ', '気象庁情報カタログ', and '気象庁防災情報XMLフォーマット'. A secondary navigation menu below the main content includes '気象', '地球環境・気候', and '海洋'. The '地球環境・気候' menu item is highlighted with a red box, and a sub-menu is visible with '気候変動' and '日本の気候変動2025' highlighted. An arrow points from the '気候変動' link to a detailed view of the '気候変動ポータル' (Climate Change Portal). This detailed view shows the portal's title, a brief introduction, a '新着情報' (Latest News) section with several news items, and a '気候変動の監視・将来予測' (Monitoring and Future Projections) section. A 'ピックアップ' (Pickup) box highlights the '日本の気候変動2025' report. The bottom of the page features a '統計の最新情報' (Latest Statistical Information) link.

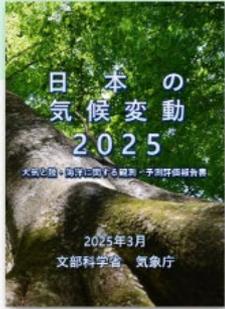
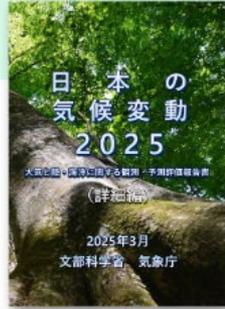
<https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/menu/index.html>

# 日本の気候変動2025

## 日本の気候変動2025

**\* 最新のPDF版、HTML版をご利用ください。**

「日本の気候変動2020」の後継として、より充実した内容の「日本の気候変動2025」を2025年3月26日に公表しました。  
(2025.6.17) 本編及び詳細編の一部に誤りがあったため、修正しました。修正箇所は正誤表をご覧ください。現在掲載している報告書（PDF版及びHTML版）は修正済みです。  
(2025.12.24) 世界平均気温の2024年の値に誤りがあったため、本編及び詳細編を修正しました。修正箇所は正誤表をご覧ください。現在掲載している報告書（PDF版及びHTML版）は修正済みです。  
(2026.2.16) 本編及び詳細編の一部に誤りがあったため、修正しました。修正箇所は正誤表をご覧ください。現在掲載している報告書（PDF版及びHTML版）は修正済みです。

 <p><b>概要版</b> まずはこちらから</p> <p>PDF版 English(PDF) PPT版</p>	 <p><b>本編</b> 基本を網羅</p> <p>HTML版 PDF版 正誤表(PDF)</p>	 <p><b>詳細編</b> より詳しく</p> <p>PDF版 PDF版章別 正誤表(PDF)</p>
 <p><b>都道府県別リーフレット</b></p> <p>PDF形式</p>	 <p><b>解説動画</b></p> <p>動画形式</p>	 <p><b>素材集</b></p> <p>素材集</p>

「日本の気候変動2020」からの主な改善点 New!

「日本の気候変動2020」から評価等が更新された点 New!

<https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ccj/index.html>